

全国身体障害者施設協議会 第29回経営セミナー 開催要綱

1.趣 旨

平成29年4月に本格施行される社会福祉法等の一部を改正する法律では、事業運営の透明性の向上や経営組織のガバナンスの強化、地域における公益的な活動の推進など社会福祉法人が高い公益性と非営利性を確保する観点からの見直しが行われ、昨年11月には定款例をはじめとする関係政省令等も発出されています。社会福祉法人においては、これらの改革への対応をとoshi、国民に対する説明責任と地域社会に貢献する法人のあり方を明確にすることが求められています。

平成28年7月に起きた神奈川県相模原市の障害者支援施設での事件は、我われ福祉関係者をはじめ、社会全体に大きな衝撃を与えました。

今回の事件を契機に、改めて障害者支援施設においては、障害の有無に関係なく一人の人間としての生命と尊厳が守られる安全・安心な施設運営や、障害者の権利擁護・虐待防止に向けた取組みの推進をはかることが重要です。

一方、利用者の高齢化・重度化が進むなかで、障害者支援施設においてはますます専門的なケアが求められてきており、第三者評価の受審や職員の人材確保・育成・定着による職員の質の向上が重要であり、施設長をはじめとする経営者においては、適切な労務管理を行っていくことが重要です。

本セミナーはこれらの多様な動きのなかで、制度・施策最新動向と周辺分野の注目すべき動きを確認し、経営者として、これからの視点を加えた切り口や、進むべき方向のヒントを掴んでいただくことを目的に、開催します。

2.主 催 社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国身体障害者施設協議会

3.期 日 平成29年3月14日(火)～15日(水)

4.会 場 全国社会福祉協議会「[灘尾ホール](#)」 TEL 03-3581-6502
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビルLB(ロビー)階

5.定員、対象 300名 会 員(加入予定含)：法人役員、施設長・管理者、事務長等
非会員：プログラムに関心のある方

ご参加は、会員優先でお受けします。

非会員のお申込みは、定員に空きがある場合のみお受けします。

定員を超えた場合、会員の参加の可否は、会場収容人数との見合いでお知らせします。

6.参加費(予定) 会員15,000円、非会員25,000円(いずれも資料代含)
情報交換会費8,000円(希望者/立食ビュッフェ形式)

7.プログラム（都合により変更が生じる場合があります）

時刻	プログラム	講師
3月14日(火)		
13:00～13:10 (10分)	開会あいさつ	全国身体障害者施設協議会 研修・全国大会委員会委員長 川田 功二
13:10～14:10 (質疑含む60分)	基調報告 「障害福祉施策の動向と身障協の取り組み」	全国身体障害者施設協議会 会長 日野 博愛
14:10～15:10 (質疑含む60分)	行政説明 「社会福祉法人制度改革に係る概要説明」	厚生労働省 社会・援護局 福祉基盤課
15:10～15:25	休憩(15分)	
15:25～16:25 (質疑含む60分)	行政説明 「平成29年度障害福祉分野の予算概要と平成30年度障害福祉サービス等報酬改定について」	厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課
16:25～16:30	壇上換え(5分)	
16:30～17:30 (60分)	トークセッション 「障害者支援施設の権利擁護・虐待防止のさらなる推進に向けた取り組み」	<登壇者> ・全国身体障害者施設協議会 副会長 白江 浩 ・川島法律事務所 弁護士 (権利擁護特別委員会委員) 川島 志保 氏
17:30～17:45	移動・休憩(15分)	
17:45～	情報交換会(希望者)	
3月15日(水)		
9:00～9:45 (45分)	講義「第三者評価の受審に向けた取り組み」	全国身体障害者施設協議会 副会長 田原 薫
9:45～10:00	休憩(15分)	
10:00～11:45 (105分)	シンポジウム 「障害者支援施設における職員の育成定着に関する労務管理」	<コーディネーター> ○全国身体障害者施設協議会 研修・全国大会委員会委員長 川田 功二 <シンポジスト> ○平松朗務事務所 所長 社会保険労務士 平松 和子 氏 ○全国身体障害者施設協議会 副会長 眞下 宗司 ○誠光園 施設長 全国社会福祉法人経営者協議会 常任協議員 武石 直人 氏
11:45～11:50 (5分)	閉会あいさつ	全国身体障害者施設協議会 研修・全国大会委員会副委員長 安永 正弘

※セミナーにご参加の身障協顧問、監事、協議員の皆さま：終了後、同ビル5階で協議員総会です

質問を募集します（提出任意）【 締め切り：平成29年2月24日(金) 】

あらかじめ、質疑時間の設けたプログラムへのご質問を、お受けします。質問票を身障協事務局へお送りください。 ※すべての質問にお答えできない場合はご了承ください。

質問票は、電子メール(info@shinsyokyo.com)でお受けします。様式は、身障協ホームページの「[研修会・セミナー・大会情報](#)」に掲載しますので、ダウンロードしてお使いください。

8.参加申込方法等

(1) 参加申込方法

別紙「参加・宿泊等のご案内」を参考に、「参加・宿泊等の申込書」を、郵送またはFAXでお送りください。

申込書をお受け取りしてから3営業日以内に受け取り確認のご連絡をいたします。

ご連絡がない場合は、恐縮ですが、名鉄観光サービス(株)新霞が関支店にお問合せいただきますよう、お願いします。

(2) 申込締切日：平成29年2月24日(金)

(3) 参加券等の送付

参加券等は、開催の1週間程前に、名鉄観光サービス(株)新霞が関支店からお送りします。振込用紙も同封しますので、セミナーまでにお振込みくださるようお願いいたします。

(振込手数料はご負担ください)

(4) 参加申込の取消し、変更

○取消

平成29年3月6日(月)までに参加申込取り消しのご連絡があった場合、参加費15,000円をご返金します。

3月7日(火)以降は、原則として資料発送をもって代えますので、ご了承ください。

宿泊費や情報交換会費、昼食の取消・返金は「参加・宿泊等のご案内」によります。

※参加券がお手元に届いていない場合でも上記期日による取扱とします。取り消しが生じた場合はお早めにご連絡ください。

○変更

名鉄観光サービス(株)新霞が関支店に、書面(FAX等)でご連絡ください。

9.情報保障

手話通訳、要約筆記、磁気ループ、点訳資料(プログラム、講義の柱立ての提供)を希望される方は申込書の「備考欄」にご記入ください。

10.個人情報の取扱い

「参加・宿泊等申込書」記載の個人情報は、申込受付等業務の委託契約業者(名鉄観光サービス(株)新霞が関支店)と事務局(全国身体障害者施設協議会の事務局)で共有します。情報は、申込受付と管理、宿泊等サービス提供、セミナー運営に必要な範囲で使用します。

参加者交流に資するため、また参加状況把握のため、申込書をもとに事務局が参加者名簿(記載内容:都道府県名、施設名、参加者氏名、役職[または職種])を作成し、当日配付資料に印刷します。ご了解くださるようお願いいたします。

なお、掲載しないことをご希望の方は、申込書の「備考欄」にその旨ご記入ください。

11.問合せ・送付先、申込先

質問票の送付先、プログラム・運営の問合せ

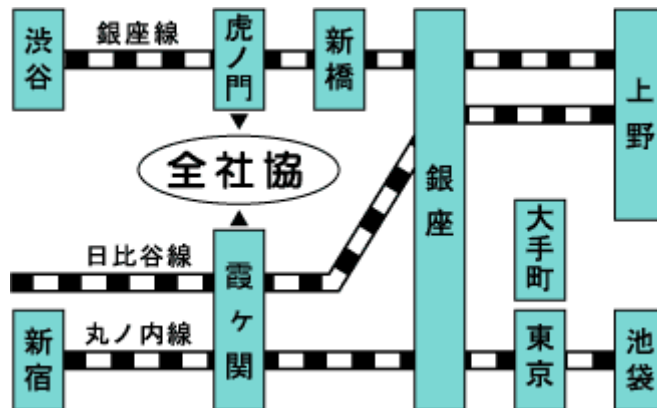
全国身体障害者施設協議会(担当:柏田、高柳) 全国社会福祉協議会 高年・障害福祉部内
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル HP <http://www.shinsyokyo.com/>
TEL 03-3581-6502 【質問票はFAX 03-3581-2428か 電子メール info@shinsyokyo.com】

参加申込先、申込内容の問合せ

名鉄観光サービス(株) 新霞が関支店(担当:下枝・山邊)
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビルLB階
【申込書はFAX 03-3595-1119か郵送で】 TEL 03-3595-1121

12.会場周辺図／アクセスマップ

全国社会福祉協議会「灘尾ホール」…新霞が関ビルLB(ロビー)階



【最寄駅】

- ・東京メトロ[地下鉄] 丸ノ内線／千代田線／日比谷線「霞ヶ関駅」 A13 出口より徒歩10分
- ・東京メトロ[地下鉄] 丸ノ内線／千代田線「国会議事堂前駅」 3番 出口より徒歩5分
- ・東京メトロ[地下鉄] 銀座線「虎ノ門駅」 11番出口、または5・6番出口より徒歩5分

【羽田空港からのアクセス】

- ・羽田空港(京浜急行)→JR品川駅→(山手線/京浜東北線)→JR新橋駅(銀座線に乗換)→虎ノ門駅下車
- ・羽田空港(京浜急行一都営浅草線乗入れ)→JR新橋駅(銀座線に乗換)→虎ノ門駅下車
- ・羽田空港(東京モルル)→浜松町(JRに乗換)→JR新橋駅(銀座線に乗換)→虎ノ門駅下車

【主要駅からのアクセス】

- JR 東京駅 →丸ノ内線に乗換・霞ヶ関駅下車、もしくはタクシーで約10～15分
- 新宿駅 →丸ノ内線に乗換・霞ヶ関駅下車(または中央線四ツ谷駅で丸ノ内線に乗換)
- 池袋駅 →丸ノ内線に乗換・霞ヶ関駅下車(または山手線新宿駅で丸ノ内線に乗換)
- 渋谷駅、上野駅、新橋駅 →銀座線に乗換、虎ノ門駅下車